

# 事業概要：丸森町観光拠点再構築と滞在型観光DX推進事業

申請者	宮城県丸森町				初回採択回	令和8年1月募集	
事業計画期間	R8-R9年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	238,680千円 (88,680千円)	
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野（大項目） 地場産業支援関連事業分野	
目的・効果	福島県境のトンネル開通に伴う「通過交通」の増大と、特定拠点への「来訪者集中」という課題に対し、西の玄関口「耕野地区」を観光ゲートウェイ（情報に関所）として整備し、人流を確実に捕捉する。併せて、「宮城オルレ」の国際認定取得と、デジタル連動型の全町的な案内サイン網の構築により、通過客を地域内へ深く周遊し消費を行う「滞在客」へと転換させ、経済波及効果を最大化する。						
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small>	<p>【事業概要】</p> <p><b>1. 捕捉（ゲートウェイ）</b> 「（仮称）耕野あぶくまりバーサイドパーク」を整備し、「デジタル連携型案内サイン（QR）」を設置。スマホで情報を得て町へ向かう「情報の関所」とする。</p> <p><b>2. 滞在（オルレ）</b> 本年度の認定を目指す「宮城オルレ」を整備し、インバウンドを含む新規層に「半日滞在（4時間）」の動機を提供する。</p> <p><b>3. 循環（デジタルチェックポイント）</b> 町内各名所に「デジタルチェックポイント看板」を網羅的に設置。スマホをガイド化し、町内店舗へゲーム感覚で誘導する。</p>						
	<p>【ソフト事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光DXコンテンツ作成業務 5,000千円</li> <li>オルレコース管理業務 8,080千円</li> </ul> <p>【拠点整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>（仮称）耕野あぶくまりバーサイドパーク測量設計業務 1,500千円</li> <li>（仮称）耕野あぶくまりバーサイドパーク整備工事 20,200千円</li> <li>観光デジタルサイネージ設置工事 4,500千円</li> <li>観光看板サイン整備設計業務 43,000千円</li> <li>オルレコース造成業務 6,400千円</li> </ul>						
主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 観光消費額（+28.1億円）</li> <li>② 丸森町への年間観光来訪者数（+27万人）</li> <li>③ デジタルサイネージ利用者数（+3万人）</li> <li>④ オルレコース利用者数（+3万人）</li> <li>⑤ 平均滞在時間（+3.5時間）</li> </ul>					<p>URL</p> <p><small>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small></p>	<p><a href="https://www.town.marumori.miyagi.jp/work/category/?category=46">https://www.town.marumori.miyagi.jp/work/category/?category=46</a></p>